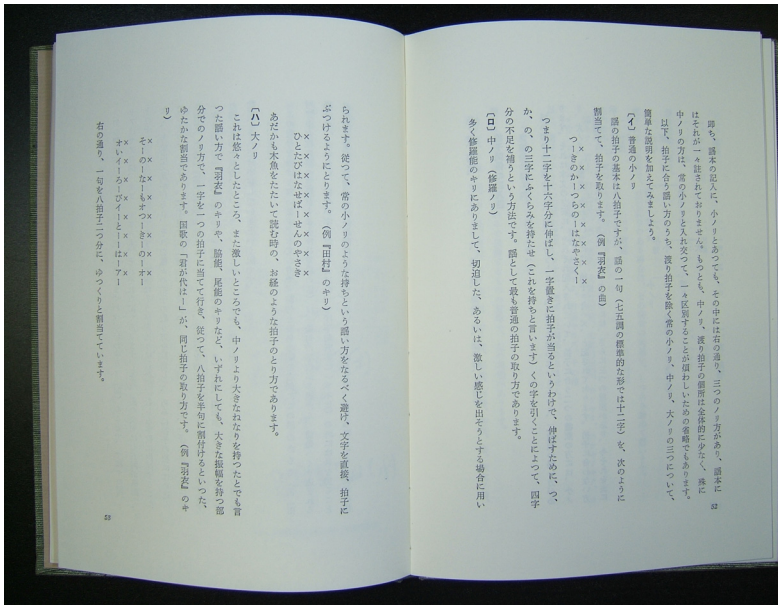
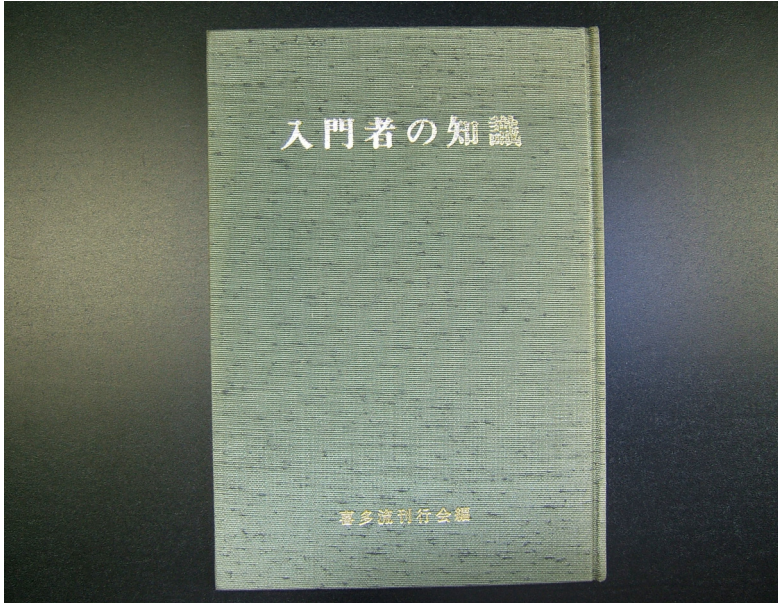


喜多流刊行会 『入門者の知識』

口絵写真のキャプションから、著者は十五世宗家喜多実であるとわかる。「喜多流小史」の章が置かれ、流派の始まりから、現代の活動にいたるまで簡潔に記されているのは、入門書としてめずらしい。拍子についての記述はすくない。「謡曲記入語の説明」の章の中に「拍子関係の記入語」として、普通の小ノリ、中ノリ、大ノリの基本の形が簡単に説明されているのみである(写真下)。



標題 内題：—

標題紙…入門者の知識

奥附…入門者の知識

その他…入門者の知識(表紙・背)

著者 奥附…喜多流刊行会

その他の場所…喜多流刊行会(標題紙・

表紙・背)、十五世宗家喜多実

(口絵)

出版 版次…第一版

出版地…東京

出版社…喜多流刊行会

出版年…昭和62(1987)

その他の場所…—

形態 冊数…一冊 頁数…七二頁

寸法…21×15(cm)

状態 写本版本の別…版本 現物複写の別…現物

備考